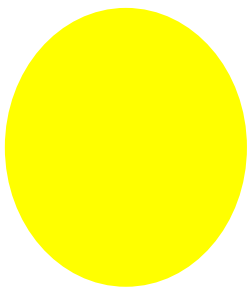


平成21年度（平成20年度対象）

**内灘町教育委員会
点検・評価報告書**



**平成21年12月
内灘町教育委員会**

平成20年4月から「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「法」という。）」の一部改正が施行され、各教育委員会は、毎年、教育行政事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが規定されました。

本報告書は、効果的な教育行政の推進と町民への説明責任を果たすため、法第27条の規定に基づき、平成20年度事務の管理及び執行状況について学識経験者の知見を受け、点検・評価を行ったものです。

内灘町教育委員会は、今後も町民の皆様が生涯にわたって学び続けるための教育環境の整備・充実を図ると共に、子どもたちに「生きる力」を育む教育の推進に努力してまいります。

平成21年12月

内灘町教育委員会

教育委員会委員名簿

職名	氏名
委員長	中村 進
委員長職務代理	村田 博子
委員	小島 晶子
委員	田村 兼人
教育長	西尾 雄次

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

目 次

I	はじめに	1
II	学校教育に関する点検・評価の結果	
	1. より良い学校づくりの推進	
	①教育環境の充実	2
	◆学校施設整備事業	
	◆学校給食管理事業	
	②食育に関する取組	3
	◆食育推進事業	
	③環境教育の推進	4
	◆環境教育推進事業	
	④個性ある学校づくりの推進	4
	◆町教育推進事業	
	⑤学校評議員会の設置	5
	◆学校評議員会の設置	
	⑥危機管理体制の充実	5
	◆学校ネットシステム導入事業	
	2. 基礎学力の習得・充実	
	①学習マナーやルールの指導充実	6
	◆小学校1・2年生の30人学級	
	②英語教育の充実	6
	◆小学校英語教育推進事業	

- ③本に親しむ環境づくり7
 - ◆図書司書配置
- ④障害のある児童生徒に対する教育の充実7
 - ◆特別支援教育支援員の配置
- ⑤教育相談体制の充実8
 - ◆適応指導教室運営事業
 - ◆心の教育相談員の配置

3. 就学前教育支援制度の充実

- ①就園奨励費補助金・運営費補助の継続実施9
 - ◆私立幼稚園就園奨励費補助金
 - ◆私立幼稚園運営費補助金

III 社会教育・生涯学習に関する点検・評価の結果

4. 社会教育の充実

- ①青少年健全育成事業10
 - ◆豊かな心を育む内灘町民会議の設置
 - ◆青少年問題協議会の開催
 - ◆少年補導員会議の開催
 - ◆常勤補導員の町内巡回
 - ◆少年補導員の町内巡回
- ②式典の開催11
 - ◆成人式
 - ◆立志式
- ③交流事業の推進12
 - ◆世界の凧の祭典
 - ◆子ども凧遊び大会
 - ◆内灘砂丘フェスティバル
 - ◆町民夏まつり
 - ◆姉妹都市交流事業

5. 生涯学習の振興

①地区公民館事業13

- ◆地区公民館補助事業
- ◆地区公民館施設改修

②学習機会の充実14

- ◆社会教育関係団体への支援（補助金一覧）
- ◆学びの風推進協議会
- ◆高齢者学級
- ◆内灘砂丘文芸スクール
- ◆陶芸教室
- ◆働く女性の家事業
- ◆国際交流事業

③図書館17

- ◆図書館事業費

6. 芸術文化の高揚

①芸術文化の振興18

- ◆アカシアロマンチック祭
- ◆内灘町美術展・内灘町ジュニア美術展
- ◆内灘町総合文化祭
- ◆内灘町文化会館事業

②文化財の保護19

- ◆指定文化財
- ◆伝統文化、芸能の伝承

7. スポーツ活動の振興

①スポーツ活動の推進21

- ◆町民体育祭
- ◆総合体育大会
- ◆県民体育大会
- ◆チビっ子スポーツ教室
- ◆スポーツ振興補助金内訳

②スポーツ施設の整備・充実	22
◆体育施設整備事業	
◆体育施設管理委託事業	
IV 学識経験者の知見の活用	23
V その他資料	26
①教育委員会委員	
②教育委員会の組織	
③教育委員会活動の概要	
④教育委員会開催状況	
⑤平成20年度学級編成表	
⑥平成20年度生涯学習課事業一覧	

《内灘町教育基本方針》

内灘町は、教育基本法の精神に基づき、それぞれの個性を認め合い公共の福祉を尊重するとともに、生涯を通じ真理を追究し平和を愛する心豊かな人間の育成と、郷土の歴史や自然に根ざした豊かな文化の創造を目指し、未来を切り拓く教育を進めるため基本方針を以下のとおり定める。

1. 人の命の尊さと個性を尊重し、主体的に学び、たくましく生きる児童生徒の育成
2. 学校・家庭・地域が協力し合い、思いやりに満ちた教育力豊かな地域社会の創出
3. 潤いと生きがいに満ちた人生を過ごすための学習機会の充実と生涯スポーツの推進
4. ふるさとの歴史や伝統を愛し、豊かな地域文化の創造
5. 地域間交流や国際交流といった、豊かな体験を通じた活気に充ちたまちづくりの推進

I はじめに

1. 経緯

平成18年12月の教育基本法の改正及び平成19年3月の中央教育審議会の答申等を踏まえ、平成19年6月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律(以下「地教行法」という。)が改正され、平成20年4月から施行された。

今般、地教行法の改正目的である「教育委員会の責任体制の明確化」の一つとして、同法第27条の規定に基づき、本年度から教育委員会が毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(以下「点検・評価」という。)を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられた。

2. 目的

教育委員会は、首長から独立した立場で、地域の学校教育、社会教育等に関する事務を担当する行政機関として、すべての都道府県及び市町村が設置している行政委員会である。その役割は、専門的な行政官で構成される事務局を、様々な属性を持った複数の委員が合議により指揮監督し、中立的な意思決定を行うものとされている。

地教行法第27条の規定に基づき教育委員会が行う事務の点検・評価は、教育長以下の事務局を含む広い意味での教育に関する事務を管理及び点検・評価することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たすことを目的としている。

3. 対象事業の考え方

平成20年度分の事業実績を対象とし、その対象範囲は、学校教育に関すること、社会教育に関することなど地教行法第23条で「教育委員会の職務権限」として規定されている事務をはじめ、町長の補助執行として行っている事務を含む、本委員会が所管するすべての事務とした。

事業のまとめ方については、第四次内灘町総合計画の基本計画に定める事業に基づき、教育委員会が行っている主な事業を選定した。

4. 学識経験者の知見の活用

地教行法第27条第2項の規定による有識者の知見の活用については、教育委員会事務局が行った事務の管理及び執行の状況について、選任した学識経験者から意見を聴いた。

II 学校教育に関する点検・評価の結果

◎ 平成20年度重点目標

- (1) 「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育む教育の推進
- (2) ふるさとの自然を愛し守る心を育てる環境教育の推進
- (3) 地域・家庭・学校・行政の連携による安全で安心して学べる教育環境づくり
- (4) 国際化の進展に対応した小学校英語教育の充実

1. より良い学校づくりの推進

①教育環境の充実（平成20年度重点目標（3））

小中学校施設の改修や耐震化工事等を実施し、教育環境の整備充実を図る。

平成20年度の主な取組

◆学校施設整備事業(1,050,684,531円)

- ・西荒屋小学校図書室冷房設置工事 651,000円
- ・町内5小学校に、AEDを5台設置 1,989,750円
- ・内灘中学校校舎改築事業（平成19年度～20年度〔2ヵ年事業〕）

(単位：円)

区 分	全 体	平成19年度	平成20年度
建 築	1,293,600,000	749,070,000	544,530,000
電気設備	188,475,000	24,465,000	164,010,000
給排水衛生設備	125,685,000	54,200,000	71,485,000
空調設備	103,603,500	39,400,000	64,203,500
昇降機設備	16,380,000	0	16,380,000
付帯工事	126,610,595	3,533,585	123,077,010
計	1,854,354,095	870,668,585	983,685,510
工事監理委託	26,002,200	13,068,700	12,933,500
備品購入費	53,142,260	7,160,110	45,982,150
手数料等	1,962,368	294,950	1,667,418
合 計	1,935,460,923	891,192,345	1,044,268,578

*平成20年度末 耐震化率 = 93.3% (28棟/30棟)

◆学校給食管理事業（ 221,798,355 円）

- ・子どもたちの心と体を豊かに育むための食生活習慣の形成を基本に、学校給食を食に関する生きた教材として活用できるよう、栄養バランスのとれた給食提供を行う。
- ・職員及び調理員の安全衛生教育を行う。

（単位：円）

項 目	給食実施食数	1食当り単価		賄材料費
平成20年度	2,836食／日	小学校 260円	中学校 305円	148,648,948円

評価

小学校においては、町民からの寄付金により、すべての小学校にAEDを設置した。また、中学校においては、19年度、20年度と2ヵ年にわたり改築工事及び大規模改修工事を実施し、安心・安全の校舎を整備した。引き続き、児童生徒の安全を確保するためには、一日も早い公立学校の耐震化に向け、さらなる努力を続けたいと考える。

学校給食にあっては、施設の衛生管理を徹底し、児童生徒にバランスのとれた所定の栄養を確保した食事を提供している等、良好な給食運営を行っている。今後は、日常生活の食事に対する正しい食習慣を養うため、食の安全確保や、「地産地消」による旬の地元食材の提供などの取り組みが必要であるとする。

②食育に関する取組み

保護者に子どもの食習慣の重要性の周知を図る。

平成20年度の主な取組

◆食育推進事業（136,654円）

成長期にある児童生徒にとって、健全な食生活は健康な心身を育むためには欠かせない基本的な生活習慣であり、その重要性を保護者に対して周知を図る。

- ・ 児童・保護者を対象に、手軽に作れる朝食の調理実習や食育に関する講演を行った。
- ・ 児童生徒が食べている給食を保護者等に試食してもらい、親子で共通の話題で食への関心を深めてもらうとともに、学校給食の現状や取組みを説明し給食への理解を深めてもらった。

評価

児童生徒とその保護者に、朝食の大切さ、食育の大切さを親子で学び、望ましい食習慣や健康への意識を高め、また学校給食への理解が得られた。

今後も、引き続き学校、家庭、地域等における食育の推進に取り組む必要があると考える。

③環境教育の推進（平成20年度重点目標（2））

内灘町立学校のエコ活動の推進を図る。

平成20年度の主な取組

◆環境教育推進事業（450,000円）

学校教育における環境教育を一層推進するため、エコスクール推進計画を策定し町立学校のエコ活動の推進を図る。

- ・ 鶴ヶ丘小学校をエコ活動推進モデル校に指定し、身近な環境活動及び省資源活動を通じて環境教育モデル事業の調査研究を実施した。
- ・ 環境フォーラム連携校の大根布小学校は、河北潟水質浄化研究の実践校として町民フォーラムで研究発表を行った。

評価

平成21年度のエコスクール推進計画書の策定に向けて、地域や保護者に対する省資源・省エネルギーの周知等、各学校においてエコ活動の取組みを実践している。

学校は、子どもたちが1日の大半を過ごす学習や生活の場であることから、環境教育の推進に当たっては、身近なエコの取組を身につかせ、家庭でも実践し、地域にも浸透した取組みになることが必要であると考えている。

④個性ある学校づくりの推進（平成20年度重点目標（1））

児童生徒へ芸術文化に親しむ支援、部活動等に対する支援をはじめ、様々な体験を通じ、自ら考え自ら学ぶ為の機会を与える。また、教職員の資質向上を図る為、各種検討委員会に対し支援を行う。

平成20年度の主な取組

◆町教育推進事業（15,417,585円）

（単位：円）

補助金名	金額
町学校教育研究会補助金	622,371
町校長会教頭会補助金	500,000
部活動奨励補助金	898,595
教育研究推進校補助金	1,160,617
児童生徒芸術文化振興補助金	986,630
生活指導奨励補助金	359,023
体育文化振興費補助金	2,000,000
大会出場補助金	5,121,284
地域と共に「わく・ワーク体験」事業補助金	400,000
体験学習推進事業補助金	1,388,827
環境教育推進実践研究事業補助金	382,238
児童生徒「活用力」向上モデル事業補助金	1,098,000
豊かな体験活動推進事業費補助金	500,000

評価

今年度は新たに、児童生徒の「活用力」を高めるため、指定した「活用力推進モデル校」を中心に、実践研究を行い、その成果を広く普及させることを目的に、児童生徒「活用力」向上モデル事業補助金と「エコスクール推進計画」を策定する等、環境教育を一層推進するために環境教育推進実践研究事業補助金を新設した。また、前年度までと同様に内灘町独自の支援により、教育推進事業を展開してきた。教育研究推進校補助金によって校内研究の充実が図られ、また児童生徒芸術文化振興補助金によって演劇鑑賞やオーケストラアンサンブル鑑賞など質の高い芸術に触れる機会を提供しており、内灘町ならではの個性的な教育活動を展開している。さらには、大会出場費補助金や体育文化振興補助金によって多様な部活動への支援が行われ、たくましく豊かな心で主体的に生きる児童生徒の育成がなされている。

今後も、時代とともに変化する教育ニーズを的確に捉え、児童生徒の情緒面などの心の教育の活動に精力的な支援を行ってゆくことが必要であると考えます。

⑤学校評議員会の設置（平成20年度重点目標（3））

開かれた活力ある学校づくりの推進を図る。

平成20年度の主な取組

◆学校評議員会の設置（395,000円）

各小中学校において学校評議員会を設置し、学校長の求めに応じて学校経営等について協議し助言及び協力等の、支援を行った。

- ・ 学校長は、地域への情報公開、地域は学校長の求めに応じて学校への支援を行い、開かれた学校づくりを推進する。

評価

学校長は学校運営について説明を行い、評議員から幅広く意見を聞き、地域全体からの支援・協力を得ることが出来た。今後も、より一層地域に開かれた学校づくりや学校支援に努めていく必要があると考える。

⑥危機管理体制の充実（平成20年度重点目標（3））

児童生徒の安全を確保するため、各種の安全施策を講じる。

平成20年度の主な取組

◆学校ネットシステム導入事業（1,222,200円）

学校・家庭・地域を結び、安心と安全を確保する学校ネットワークを構築する。不審者情報等の緊急情報を携帯電話へ一斉メール配信するなど、保護者や関係者にタイムリーな情報提供を行い、地域ぐるみで児童生徒を見守る。

〈発信状況〉

- ・ 不審者情報 43件
- ・ 学校行事等のお知らせ 66件

〈保護者登録割合〉

- ・ 小学校 89.9%
- ・ 中学校 68.6%

評価

不審者情報等を適時に発信しており、保護者や地域で速やかに児童生徒への見守りができている。そういった取組みに対し保護者からも安心ができるとの好評を得ており、安全のネットワークが構築されている。今後も、地域全体で児童生徒の安全確保に努めて行くことが必要であるとする。

2. 基礎学力の習得・充実

①学習マナーやルールの指導充実（平成20年度重点目標（1））

生活習慣や学習の基礎基本をしっかり身につけさせる。

平成20年度の主な取組

◆小学校1・2年生の30人学級（12,537,600円）

- ・文部科学省基準：1学級40人以下
- ・石川県の取組み：小学校1・2年生の35人学級の教員配置
- ・内灘町の取組み：小学校1・2年生の30人以下の学級編成

〈町費負担講師の配置〉

向粟崎小学校2年	63名	標準学級数	2クラス → 3クラス	（町費負担講師 1名配置）
清湖小学校1年	66名	標準学級数	2クラス → 3クラス	（町費負担講師 1名配置）
鶴ヶ丘小学校1年	68名	標準学級数	2クラス → 3クラス	（町費負担講師 1名配置）
鶴ヶ丘小学校2年	64名	標準学級数	2クラス → 3クラス	（町費負担講師 1名配置）

評価

小学校生活の始期である1・2年生一人一人にきめ細やかな指導を行うため、30人以下で学級編成を行っている。少人数指導を行うことで、早い時期に学校になじみ、生活習慣や学習の基礎基本をしっかり身につけさせることができた。

保護者からも、評価を得ており、今後もきめ細やかな指導を行って行く必要があると考える。

②英語教育の充実（平成20年度重点目標（4））

国際化の進展による外国語、とりわけ英語の語学力の必要性が高くなっており、より早い段階から英語に慣れさせるため、小学校からの英語教育を実施する。

平成20年度の主な取組

◆小学校英語教育推進事業（9,869,347円）

平成19年度から、実施。

〈英語活動〉	小学校1、2年生	年間	10時間
	小学校3～6年生	年間	35時間

A L T（外国語指導助手）2名、英語講師 3名を配置。

評価

子どもたちは、ALT や英語講師などの外国人に対して、できる範囲で積極的に英語を話せるようになった。また、T・T（ティームティーチング）による指導で担任教諭も英語教育に積極的に取り組んでいた。今後も、子どもたちが英語に慣れ親しむことができる、無理のない指導を行い、さらに英語教育を充実させていきたい。

③本に親しむ環境づくり

学校図書室に図書司書を配置する。

平成 20 年度の主な取組

◆図書司書配置（4,612,950 円）

素晴らしい本との出会いにより、子どもたちは言葉を学び、表現力を高め、創造力を豊かにし、そして感性を磨いていくことができます。子どもたちの健全な心を育むため、学校図書室に図書司書を配置し、いつでも本に親しめる環境づくりの推進を図る。

小学校 4名 配置

中学校 1名 配置

学校図書館貸出状況 (単位：冊/人・年)

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
平均貸出冊数	32.8	36.0	43.6

評価

図書司書の配置後は、学校図書室を利用する児童生徒が増えるとともに、一人当たりの読書冊数が増加した。今後も「子どもが本に親しむ環境づくり」を支援できるように取組む必要があると考える。
又、小学校における図書司書については、全学校配置を進める必要があると考える。

④障害のある児童生徒に対する教育の充実

特別支援学級や、通常学級の障害のある児童生徒を支援するため、町採用の支援員を配置する。

平成 20 年度の主な取組

◆特別支援教育支援員の配置（9,283,475 円）

小学校 6名

中学校 3名

評価

近年、小学校や中学校の通常学級において、軽度発達障害や注意欠陥他動性障害などで、学習や行動面で支援を必要としている児童生徒が増えてきている。町採用の支援員を学校に配置することで、個々のケースに応じた支援を行い、クラス全体が落ち着いた環境の中で授業に取り組むことができるようになった。今後も引き続き、支援を要する児童生徒への支援を行って行くことが必要であると考える。

⑤教育相談体制の充実

心のケアを必要とする子や不登校の児童生徒に対しての、相談支援体制の充実を図る。

平成20年度の主な取組

◆適応指導教室運営事業（4,573,955円）

不登校の児童生徒に対して、町教育センター内での弾力的な指導を行い、一人一人に対しきめ細やかな指導を行い、学校復帰を支援する。

不登校など心のケアを要する児童生徒やその保護者にスクールカウンセラーがカウンセリングを行う。

項 目		平成20年度
教育相談状況	ステップ通室生人数	8
	来所相談件数	152
	出張相談件数	4
	電話相談件数	19

◆心の教育相談員の配置（3,753,160円）

保健室登校等、教室に入れない生徒の相談にのり、一人ひとりに対しよりきめ細やかな支援体制をとり、いずれは教室に戻ることが出来るよう教育相談室（エール）で支援を行う。

- ・心の教育相談員 3名配置（20年度2名増）

評価

学校に行けない児童生徒に対し、個々の状況に応じた弾力的な指導を行い、集団に適應できるように、支援している。

また、県内一のマンモス校の内灘中学校では、不安や問題を抱えた生徒が少なからずいると思われ、そうした生徒の相談や心のケアを行い、すべての子どもたちに教育の機会が確保されるよう、今後も支援を続けて行くことが必要であると考える。

3. 就学前教育支援制度の充実

①就園奨励費補助金・運営費補助の継続実施

幼児教育の充実を図るため、幼稚園の保護者や園に対し補助する。

平成20年度の主な取組

◆私立幼稚園就園奨励費補助金（13,818,100円）

町内に在住で、私立幼稚園に通園させている保護者で、一定の所得基準以下の保護者の負担を軽減するため、幼稚園を通じて、保育料・入園料の一部を補助する。

(単位：人・円)

項 目		平成20年度
対象園児	町 内	1 園 106
	町 外	9 園 68
	計	1 0 園 174
補助金額		13,818,100

◆私立幼稚園運営費補助金（1,695,000円）

町内の私立幼稚園の運営を補助する。

- ・ 1園につき 1,000,000円
- ・ 園児1人につき 5,000円

※ 平成20年度 1園、139人

評価

家庭の所得状況に応じて保護者の経済的負担の軽減を図るために就園奨励補助を行い、また、健全な運営が行えるように、町内の幼稚園に対し運営費補助を行い、幼稚園教育の振興に寄与している。今後とも、園の経営状況を見据え支援を行っていくことが必要であるとする。

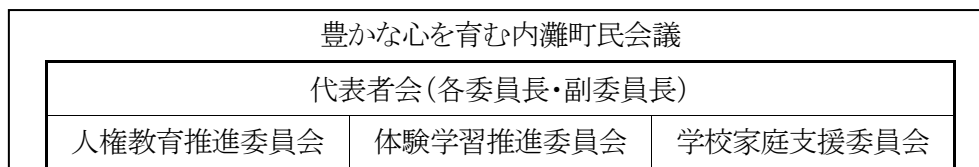
4. 社会教育の充実

①青少年健全育成事業

子どもたちの「豊かな心を育む」教育を、内灘町の特徴や地域性を生かし、学校・家庭・地域社会が一体となり、地域の教育力の活性化を通じ、総合的な推進を図る。また、すべての人々の人権が真に尊重される社会の実現を目指し、人権問題に対する理解と認識を深めるようにする。

平成20年度の主な取組

◆豊かな心を育む内灘町民会議の設置



【代表者会】(委員8名、2回)

- ◎町民会議全体に関わる事項の審議、3専門委員会の連携、情報交換
- 全体事業…グッドマナーキャンペーン、事業収録冊子の全戸配布

・人権教育推進事業

【人権教育推進委員会】(委員9名、年3回)

- ◎障害者・高齢者との交流活動、人権問題に関する学習機会の提供(2,325名参加)
 - 講習会・講演会 …障害者の人権講話
 - 交流教室・体験教室 …手話体験教室、視覚障害者との交流教室、点字体験教室、親子の手紙、絵手紙づくり交流教室「障害者との交流」
 - CAPセミナー「子どもへの暴力防止」

・体験学習推進事業

【体験学習推進委員会】(委員9名、3回)

- ◎自然体験、親子共同体験事業(1,080名参加)
 - 内灘夢教室 …河北潟の水質浄化実験、河北潟探検、朝日の観察、河北潟についての学習、河北潟での収穫体験、牛とのふれあい、自然学習、白鳥・野鳥観察
 - 親子工作教室 …おもしろ工作、折紙教室、木工教室、絵手紙教室
 - 親子体験教室 …親子凧作り教室、親子パソコン教室、親子和太鼓教室、親子料理教室、親子茶道教室、親子人形劇鑑賞会

・学校家庭支援事業

【学校家庭支援委員会】(委員9名、3回)

- ◎地域から学校への支援事業、家庭教育講座の開催(3,105名参加)
 - 学校支援事業 …詩の学習教室、日本文化体験教室、茶道体験教室、リサイクル工作教室、家庭料理教室、紙芝居教室、文化祭体験教室、読み聞かせ教室、喫煙防止教室、内灘の昔・河北潟学習教室、環境学習教室、昆虫学習教室、植物学習教室、邦楽体験教室、生命の誕生学習

○家庭教育事業 …家庭教育講座、子育て講演会

- ◆青少年問題協議会の開催（年2回）
- ◆少年補導会議の開催（年4回）
- ◆常勤補導員の町内巡回（月～金曜日午後1時から6時）
- ◆少年補導員の町内巡回（毎月第2・4土曜日）

評価

豊かな心を育む町民会議の各種事業を通して、子どもたちが人間として調和のとれた成長を遂げることができる環境について、共通理解を図っている素晴らしい事業であると思われる。

人権教育推進委員会での各事業を通じて、人と人が互いを尊重し合う「人権」について親子で学ぶ様子が見られた。また、豊かな心を育む教育推進県民会議主催の親子の架け橋一筆啓上事業においては、優秀賞2組、入選3組が受賞した。

体験学習推進委員会事業では、共同体験を通して親子のきずなを深め、ふるさとについて学び、心豊かな人間性を培っていた。

学校家庭支援委員会事業では、学校との連携の下に地域の方が授業に参加することにより、子どもたちと地域との連携を深め、顔の見える関係づくりができた。また、子育て講演会の開催により、子育てについての学びを総合的に推進した。

また、定期的に街頭補導巡回を行い、青少年の健全育成に努めており、今後も継続していくことが大切であると考えます。

②式典の開催

大人、社会人としての識見と法の遵守を自覚する契機及び健全な青年として生きるべく、将来への励みを与える機会として成人式を開催する。また、14歳の少年、少女が自ら将来の志を立て、次代を担う者としての自覚と健康な心身をつくることを目標に、祝い励ます機会として立志式を開催する。

平成20年度の主な取組

◆成人式（938,141円）

平成21年1月11日（日）午前10時～

会場：内灘町文化会館

参加対象者数366名 参加者数290名 参加率79.2%

◆立志式（97,972円）

平成21年2月3日（火）午後1時30分～

会場：内灘町文化会館

参加対象者数 内灘中学校2年生291名

評価

成人式においては、新成人の中から式典委員(6人)を選考し、第1部式典、第2部アトラクションの進行を自主的に執り行っている。成人式で内灘町の成人者が会場に一堂に集い交流を深めることで、将来の励みの機会となっており、一層多くの参加を望むものである。

立志式においては、人生に目標を持ち、それに向って精進することの大切さを、一人ひとりが自覚するとともに、将来の夢、希望を記念文集として作成していた。

これらは共に人生の節目の式であり、成長のための儀式としての役割を果たすと共に、これまでの自らの歩みを振り返り、今後の方向を見据える大切な機会となっている。今後も工夫を重ね継続していく必要があると考える。

③交流事業の推進

各種イベントを通して、地域間交流・世代間交流・国際交流を推進し、互いの親睦を図る。

平成20年度の主な取組

◆世界の凧の祭典 (7,300,000円)

「第20回 内灘町世界の凧の祭典」

- ・第20回日本海凧揚げ大会
- ・第30回日本の凧の会国際凧揚げ大会
- ・第17回スポーツカイト日本海チャレンジ

5月3日(土・祝)子ども凧コンテスト、スポーツカイト競技

5月4日(日・祝)凧揚げ大会

項目	平成20年度
海外招待者	15名
町外参加者	533名
町内参加者	1,188名
町補助金	7,300,000円

◆子ども凧遊び大会 (900,000円)

「第13回 内灘町子ども凧遊び大会」

平成20年10月11日(日)

会場:蓮湖渚公園

- ・凧揚げ
- ・アトラクション(大凧チャレンジ)

項目	平成20年度
テーマ凧	クリネオ凧
大会参加者	42名
町補助金	900,000円

◆内灘砂丘フェスティバル (1,859,940円)

平成20年9月28日(日)

会場:内灘町文化会館 大ホール

第1部 木越隆三氏・小林忠雄氏による対談

「河北潟の恵み」 一人・自然・技一

第2部 オーケストラ・アンサンブル金沢

指揮 井上道義・内灘中学校吹奏楽部

項目	平成20年度
入場協力者数	938名
町補助金	1,859,940円

◆町民夏まつり (6,100,000 円)

「第32回内灘町民夏まつり」

平成20年7月26日(土)

場所 内灘町総合グラウンド 他

○福祉センター 高齢者かくし芸大会

○総合グラウンド 保育園児納涼盆おどり

各種イベント(YOSAKOIソーラン、獅子舞、バトントワリング、ダンス)

はまなす歌謡祭1部(ジャズ、大井 進、鈴木美智子)

はまなす歌謡祭2部(葛城ユキ、大森洋平、有沢美智子、杉本和也)

おどりの夕べ、花火の祭典

項目	平成20年度
入場者数 (総合グラウンドのみ)	15,000人
町補助金	6,100,000円

◆姉妹都市交流事業(868,012円)

平成20年8月5日(火)～8月8日(金)

北海道羽幌町よりサッカースポーツ少年団の訪問を受け入れる。

訪問団体:羽幌町FCjrサッカースポーツ少年団(団員22名、引率者4名)

・サッカー交歓会

・内灘町、金沢市視察研修

評価

世界の凧の祭典においては、5月3日に子ども凧コンテスト、スポーツカイト競技を開催し、4日は凧揚げ大会を実施し、地域間・世代間・国際間交流の推進が図られた。開催日を2日に分けることにより、交通混雑や凧揚げエリアでの混乱を避けることができ、3日は子どもたち、4日は一般の参加者が会場で伸び伸びと凧揚げを行うことが出来た。

子ども凧遊び大会においては、小学生以下の子どもたちが参加し、大会を通じて多くの子どもたちがふれあいを深めるとともに、物づくりをする楽しさを感じ、親子の一層の絆を深める機会となった。

内灘砂丘フェスティバルにおいては、町民主導のイベントとして定着したと思われる。今回は、河北潟の営みと題し、河北潟を中心として人・自然・技をテーマとした対談、コンサートを行い内灘の再発見と共にその素晴らしさを実感する企画であった。今後はこの事業の掲げる3つの理念を心に事業を継続するよう期待する。

町民夏まつりにおいては、花火の祭典、はまなす歌謡祭、おどりの夕べ等を開催し、総合グラウンドは約15,000人の入場者で賑わい、町民相互の親睦交流が図られた。

これらの各事業は、町を象徴する事業であり、町民との協働により行われているが、今後も町民主導の事業展開を図る必要がある。

5. 生涯学習の推進

①地区公民館事業

地域住民の様々な学習機会の提供を支援し、地区公民館活動の充実を図る。また、地区公民館の保全と環境整備を図る。

平成 20 年度の主な取組

◆地区公民館補助事業（11,900,000円）

・一般管理運営費(17公民館)	8,755,000	円
・親子ふれあい事業(17公民館)	595,000	円
・移動教養講座事業(17公民館)	510,000	円
・青少年健全育成事業(17公民館)	510,000	円
・花いっぱい運動事業(17公民館)	510,000	円
・インターネット補助事業(17公民館)	1,020,000	円

◆地区公民館施設改修（3,855,564 円）

・地区公民館改修工事	3,013,464	円
・有線放送施設改修工事	842,100	円

評価

自治公民館として、地域の主体性を尊重しながら、教養の向上、健康づくり、青少年健全育成等、地域に根ざした事業の推進を図っている。また、公民館の施設及び設備の修繕を行い、施設維持の適正化を図っていた。

各施設の老朽化に伴う修繕が予想されるが、今後まちづくりという大きな視点で公民館のあり方が検討される中で、町会・区会との協議検討の必要性もあるが、地域づくりの拠点施設として公民館のさらなる充実を図っていく必要があると考えている。

②学習機会の充実

生涯学習推進基本構想「学びの風 ビジョン21」に基づいて、一人一人の町民が生きる喜びと、明るく心豊かな地域社会の創造をめざし、町民の生涯学習を支援する。

平成 20 年度の主な取組

◆主な社会教育関係団体への支援(補助金一覧)

(単位:円)

補助金名	金額
子ども会連絡協議会活動補助金	461,000
壮年会協議会活動補助金	100,000
文化協会活動補助金	1,710,000
PTA連合会活動補助金	250,000
女性団体連絡協議会活動補助金	95,000
連合女性会活動補助金	846,000

◆学びの風推進協議会（年5回）

生涯学習推進基本構想を具現するための方策、また生涯学習関連各種施策を協議し推進する。

- ・子どもが本に親しむ環境づくりの一環として「子ども読書感想文コンクール」の実施。

（応募者 2, 275人）

- ・「自分と郷土に誇りを持った人を育むまちづくりについて」への提言。

◆高齢者学級

高齢者学級「はまなす大学」を開催し、高齢者の生涯学習を推進する。

- ・期間:平成 20 年5月から平成 21 年3月まで

- ・回数:15回・参加人数:延べ 2, 206 名

※別表 I 参照

◆内灘砂丘文芸スクール

生涯学習の環境づくりのひとつとして、文学に関する様々な学びの場を提供し、文学の町うちなだを町内外に発信する。

- ・創作コース・創作専門コース・同人コースを設けた。

運営委員 大学教授等5名

- ・創作コース(10名) 小説・随筆・詩・脚本など幅広く文章の創作について学ぶ。

期間 2年 開催日 毎月第2土曜日(8月・12月は休講)

- ・創作専門コース(9名) 文学創作の基礎能力を土台として、各分野を専門的に学ぶ。

期間 2年 開催日 毎月第2土曜日(8月・12月は休講)

- ・同人コース(15名) 創作・専門コースを卒業後、更なる創作活動を行う。

期間 1年 開催日 5・9・1月第2土曜日

創作指導 年3回、同人ミーティング 年5回

◆陶芸教室

手づくり法による日本陶芸について、本焼きまでの過程を実習し、焼物の歴史も学ぶ。

- ・期間:平成20年4月～21年3月 第1・第3水曜日

- ・回数:49回

- ・参加人数:延べ1, 350 人

◆働く女性の家事業

働く女性等に対して、各種講座・実習等を実施し、日常生活を支援することを目的とする。

(単位:回、人)

働く女性の家主要事業			働く女性の家自主グループ		
講座名	回数	参加人数	サークル名	回数	参加人数
リフレッシュヨガ	4	64	ヨガ(夜)	42	780
押し寿司	1	15	アートフラワー	17	79
秋野菜	1	15	太極拳	40	203
本格蕎麦打ち	1	15	エイジレス体操	42	519
おせち料理	1	15	パッチワーク	21	151
だいこん寿司	2	30	英会話中級	47	291
イカの塩辛	1	15	ヨガ(昼)	34	813
ブリ尽くし	1	15	華道	46	285
お菓子作り	2	8	籐	19	85
小物作り	6	36	ペン習字	23	300
3B体操	4	22			
女性の健康について	1	16			
ボディメイクヨガ体操	1	16			
食から考える健康	1	16			
総 数	27	298	総 数	331	3,506

◆国際交流事業

国際交流員とSwitchうちなだ(ボランティア)が中心となり、町民と外国人の交流を企画し実施する。

・JAPAN TENT

平成20年8月24日(日)～8月27日(水)

留学生 18名、受入家庭 11家庭

内灘を紹介しながら、日本家庭での交流を深めた。

・国際交流サロン

開催回数:4回、参加者:延べ80人

地域の外国人と町民との交流の場を提供して、相互の理解を深めた。

・文化教室及び英会話教室

開催回数:文化教室 2回、英会話教室 30回

参加者:文化教室 延べ60人、英会話教室 延べ600人

町民に対し、外国の文化を紹介及び英会話教室を実施した。

外国語に親しむ為、外国語スピーチの場とヒアリングの機会を与えた。

・スピーチフェスティバル

平成 21 年3月 15 日(日)

発表者:小学生48名、中学生4名、高校生2名、外国人(日本語部門)1名、一般・オープン英語
2名

・学校訪問

小学校:延べ10回

学校と打ち合わせをしながら、児童と交流し国際理解を推進した。

評価

学びの風推進協議会においては、町民主体の、時代のニーズに則した生涯学習の振興に関しての施策について協議・提言を行っており、提言に基づいた施策の展開を図ってきている。

高齢者学級「はまなす大学」においては、高齢者の健康で生きがいある生活のための各種講座を実施し、今後高齢社会を迎えるに当たり重要な事業であると考えている。

文芸スクールにおいては、文学創作について意欲的に学び、各地の文学賞への参加や受賞もあったが、受講者は減少傾向となっている。

陶芸教室においては、陶芸を通して生涯学習の推進を図っており、多くの人が陶芸に親しむ機会となっている。

働く女性の家事業においては、多種多様な講座により広く女性の生涯学習の推進に寄与した。

国際交流事業においては、町民が気軽に参加し関心がもてる企画をボランティアと共に考え、PRしたことによって、多くの町民がイベントに参加し、交流や相互理解を深めることができた。

これらの事業は、多くの町民の参画により行われており、今後の高齢化、国際化、情報化などの動きに沿った町民のニーズを把握し、生涯学習の振興に取り組む必要がある。

③図書館 (26,001,469 円)

町民の図書その他資料に対する要求に応え、時代に適応した豊富な各種図書資料の収集と情報整備を図り、町民の文化・教養・調査に資する。

平成 20 年度の主な取組

◆図書館事業

(単位:冊)

内訳	19年度末 蔵書数	受入冊数			除籍冊数	20年度末 蔵書数	20年度 貸出冊数
		購入	寄贈	計			
一般書	69,404	2,494	130	2,624	772	71,256	112,868
児童書	31,248	772	17	789	1,059	30,978	47,728
郷土資料	5,700	72	128	200	8	5,892	1,520
視聴覚資料	1,975	90	19	109	24	2,060	4,181
計	108,327	3,428	294	3,722	1,863	110,186	166,297

評価

図書館は、町民自らの学びの場として、生涯学習の中心的役割を担う施設である。本館の蔵書数は11万冊であり、保管スペースは既に飽和状態となっている。また貸出し冊数は約16万6千冊を超えており、現状の職員数では健全な管理や事業運営に支障の生じる事が懸念される状況にある。又、図書館協議会で検討された指定管理者導入については、様々な観点より協議をした結果、指定管理制度はなじまず、町当局の責任において図書館の管理運営を行うことが望ましいとの結論を教育委員会は尊重する。

町民の知の拠り所として、今後とも蔵書の蓄積に努め、サービスの向上を図り、読書活動の推進における保育所や小中学校、読書会やボランティア団体等との連携・協力を図っていくことが大切である。

6. 芸術文化の高揚

①芸術文化の振興

日常生活の中で文化に親しみ、芸術文化を行えるよう拠点となる施設の拡充を推進するとともに、活動や発表の場の確保、優れた芸術・文化作品に親しむ機会の確保に努める。

平成20年度の主な取組

◆アカシアロマンチック祭

平成20年5月18日(日)

会場: 林帯遊歩道及びハマナス恐竜公園

参加団体数: 30 団体(各単位協会及び各種団体等)、延べ参加人数: 5,000 人

文化協会員が一丸となり、「おもてなしの心」を持ってそれぞれの催しを実施した。

◆内灘町美術展・内灘町ジュニア美術展

平成20年6月15日(日)～22日(日)

会場: 内灘町庁舎町民ホール及びギャラリー

出展作品数: 美術展 92 点、ジュニア美術展 1, 860 点、 来場者数: 5, 000 人

美術展では、書・絵画・工芸・写真の4科で力作が出品された。ジュニア美術展では、書・絵画の2科で数多くの作品が出品された。

◆内灘町総合文化祭

平成20年11月8日(土)～9日(日)、16日(日)

会場: 内灘町文化会館及び地区公民館

参加団体数: 29 団体(各単位協会及び各種団体等)、延べ参加人数: 2, 000 人

芸能発表、かるた大会、将棋大会、囲碁大会、金沢市との公民館文化交流(崎浦公民館・湖南公民館)などを開催した。

◆内灘町文化会館事業

平成 20 年度内灘町文化会館利用状況

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1F 大ホール		7	3	9	14	12	12	8	14	3	5	7	4	98
		1,310	700	4,440	2,600	2,630	3,925	3,055	3,425	1,700	1,625	2,655	600	28,665
1F 講義室		7	8	6	9	4	6	14	7	3	11	13	16	104
		90	95	95	120	35	85	175	110	25	85	150	120	1,185
1F 和室、茶室		12	5	7	6	5	7	7	8	9	9	11	9	95
		150	30	235	90	185	60	135	210	120	105	180	125	1,625
2F 会議室		24	21	16	16	23	15	15	17	8	9	15	16	195
		365	305	290	235	455	265	240	895	155	150	260	190	3,805
2F 集会展示室		14	18	15	24	28	10	9	14	6	14	12	7	171
		335	505	560	735	840	290	195	865	235	620	490	160	5,830
3F 視聴覚室		6	1	8	3	7	6	5	11	7	5	7	10	76
		330	10	825	270	350	440	380	1,350	590	270	720	710	6,245
合計		70	56	61	72	79	56	58	71	36	53	65	62	739
		2,580	1,645	6,445	4,050	4,495	5,065	4,180	6,855	2,825	2,855	4,455	1,905	47,355

(上段:回数、下段:人数)

評価

アカシアロマンチック祭は、アカシアの花薫る5月の林帯遊歩道を舞台に、町民と文化協会員によって開催される芸術文化の祭典である。これは、内灘町の持つ自然財産であるアカシア林と、文化協会員の提供する文化活動が融合したユニークな祭りであり、内灘町が他に誇りうる文化事業である。

美術展・ジュニア美術展は、子どもから大人までの幅広い層による、町最大の美術展であり、町民が芸術・文化に親しむ貴重な機会となっている。

総合文化祭では、町文化協会加盟団体による芸能発表や各種大会が行われ、近年は金沢市との文化交流もあり、展覧会等、発表機会の拡充に加えて、地域間交流の推進にも寄与している。

これら各事業は、町民主導の事業であり、今後も支援していく必要があると考えている。

内灘町文化会館は、町の「文化の殿堂」として多くの人が集い利用する施設であり、今後も適正な維持管理を図っていく必要がある。

②文化財の保護

町内の有形・無形の文化財を貴重な文化遺産として継承するため、重要な文化財については指定等の保護措置を講ずるとともに、それを保存するための施設を拡充し、広く町民に公開する。

平成 20 年度の主な取組

◆指定文化財

種 別	名 称	場 所	指 定 年 月 日
建 造 物	小濱神社・本殿	大根布3丁目157	昭和53年11月1日
書 跡	村御印	内灘町歴史民俗資料館蔵	昭和58年7月1日
考 古	把手付鉢	内灘町歴史民俗資料館蔵 (齋藤家寄託)	昭和47年8月17日
史 跡	小濱神社・社趾	宮坂(権現森海岸)	昭和47年8月17日
史 跡	室青塚	西荒屋への部61	昭和61年10月1日
古 文 書	木谷藤右衛門家関係資料	内灘町歴史民俗資料館蔵	平成12年9月22日
天然記念物	シロチドリ	内灘町海岸線一帯	昭和47年8月17日
天然記念物	イカリモンハンミョウ	内灘町海岸線一帯	昭和47年8月17日
天然記念物	権現森ハマナス・イヌシメ群生地	宮坂(権現森海岸)	昭和47年8月17日

◆伝統文化・芸能の伝承

- ・無形文化財保存育成補助金・大根布奴行列(81,000 円)
- ・民俗文化保存育成補助金・向粟崎悪魔祓い(81,000 円)

内灘町に古くから伝わる伝統芸能について、補助金を交付し保存育成に努めた。

評価

郷土に根ざした文化財は、先人たちが残してくれた価値あるものとして後世に継承していく必要がある。内灘町には、指定文化財として天然記念物をはじめ9件の指定があり、特に自然環境の影響を受ける動植物が海岸線付近に生息している。砂浜の侵食や自動車の乗り入れによる環境破壊が懸念され、今後は砂丘に位置する海岸動植物保護地区の保存管理の強化が必要と考えている。

7. スポーツ活動の振興

①スポーツ活動の推進

町民一人ひとりが「いつでも」「どこでも」「いつまでも」積極的にスポーツを親しむことで、生涯スポーツの振興を図り、健康で明るく豊かな生活の実現を目指す。

平成 20 年度の主な取組

◆町民体育祭

第 54 回町民体育祭 約3,000人参加

◆総合体育大会

第25回総合体育大会の開催

19競技種目 約1,000人参加 大会開催は体育協会に委託

◆県民体育大会

第60回石川県民体育大会に参加(冬季スキー競技含む)

金沢市主会場 28競技種目 550人参加

男子総合の部 第11位 女子総合の部 第9位

◆チビッツスポーツ教室 (体育指導委員 22名)

1～6年生対象に遊びながら助け合う心、我慢する心を養うとともに、スポーツの喜び、楽しみを体験する。前期 5月18日～7月20日 6回 親子ペタンク、一泊研修他

後期 10月19日～2月28日 7回 親子バス遠足、スキー研修他

◆スポーツ振興補助金内訳

(単位:円)

補助金名	金額
体育協会活動補助金	1,567,000
スポーツ少年団活動補助金	1,103,000
総合型地域スポーツクラブ活動補助金	1,500,000

評価

総合型スポーツクラブ「プラッツ」をはじめ、体育協会、スポーツ少年団、体育指導委員が連携を図り、生涯にわたる健康や体力の保持増進と豊かな生活の実現を目指し、子どもからお年寄りまで身近なスポーツ・レクリエーション活動を楽しめる機会を積極的に提供している。

又、「総合型地域スポーツクラブ」プラッツには、その設立趣旨に則った事業の展開を期待するものである。

今後とも、安全で快適なスポーツ・レクリエーション活動が行えるよう体育指導委員をはじめとした指導者の発掘・養成を図っていく必要があると考えている。

②スポーツ施設の整備・充実

施設を有効に活用し、施設の改善に努めるとともに、スポーツ人口の増加にともない町民のニーズに応える体育施設の整備を図る。

平成 20 年度の主な取組

◆体育施設整備事業

弓道場トイレ改修 (2,310,000 円)

温水プール外壁漏水補修 (598,500円)

総合体育館キューピクル改修 (787,500 円)

◆体育施設管理委託事業

財団法人内灘町公共施設等管理公社に委託 (55,013,000 円)

NPO 法人スポーツクラブ プラッツうちなだに委託 (10,000,000 円)

評価

スポーツ施設の維持、管理と充実を図った。小・中学校の体育施設を開放することにより、町民のスポーツ活動に寄与した。

又、各社会体育施設管理を指定管理者への委託事業としているが、今後も効率的、効果的な運営を図るとともに、より良いサービスの提供をする必要があると考える。

別表 I

はまなす大学(高齢者学級)

開催年度	年間開催数	会員数	のべ参加者数
平成20年度	15回	248人	2,206人
平成19年度	15回	249人	2,089人
平成18年度	15回	250人	2,111人
平成17年度	15回	290人	2,554人
平成16年度	15回	292人	2,707人
平成15年度	15回	279人	2,614人
平成14年度	15回	294人	2,569人
平成13年度	15回	296人	2,361人
平成12年度	15回	291人	2,307人
平成11年度	15回	308人	2,190人

IV 学識経験者の知見の活用

- 1.平成21年度(平成20年度対象)の点検及び評価を行うにあたって、金沢大学地域連携推進センター浅野秀重教授より以下の指導及び助言を受けました。

金沢大学地域連携推進センター

教授 浅野 秀重

はじめに

周知のとおり、我が国憲法第26条は、国民の教育を受ける権利を保障した規定で、講学上、この26条は社会権として区分されています。つまり、自由権と異なり、社会権としての権利は国家等の積極的な関与によって十全なものとなるものです。

教育を受ける権利の「教育」は、学校教育はもちろん社会教育等を含む教育であり、地方公共団体に置かれる行政委員会としての教育委員会は、よりよい教育活動の推進のために様々な条件整備を推進することが主要な任務となっています。

今日、行政施策にいわゆるPDCAサイクルの考えが導入され、自己点検・自己評価、場合によっては第三者機関を設置して評価を受けるなど、地域住民に対する説明責任を果たしながら、評価結果を地域住民の福祉の向上につながる施策の推進に生かそうとしています。

インカムとしての財源が十分とはいえない状況下においていかなる施策、事業をスクラップ(廃止)し、新たな事業をビルド(立ち上げ)するかは、インプットに単に対応したアウトプットではなく、アウトカム(成果)と大きく関わるものと思われれます。それゆえ、真摯な自己点検・自己評価の取り組みは、あげて町民が享受する利益につながるものと思われれます。事業や施策実施の必要性、緊急性、優先性、効率性、公平性、公益性など様々な視点に立って今後とも自己点検・自己評価を行いより良い事業や施策の実施で、多くの住民が「内灘町に住んでよかった」、「住み続けたい町」を実感することのできる教育行政を通じたまちづくりを推進して下さるよう期待いたします。

教育委員会所管の実施事業について

(1) 学校教育

1 より良い学校づくりの推進

子どもたちが、安全で安心して学習活動に取り組むことができるよう、耐震化の促進、AEDの設置、さらに食育の推進、危機管理体制の充実など積極的に教育条件の整備に取り組まれていると思われまます。

周知のように現在DESD(持続可能発展教育の10年)が各国、各地で推進されており、2010年は、この取り組みの後半の5か年がスタートします。エコ活動を含むこの取り組みは、特色ある学校づくりとも関わるものであり、その意識的な試みが期待されます。

2 基礎学力の習得・充実

子どもたちの「生きる力」を育てる上で、学力は重要な要素の一つであり、その充実のために、町単独に人員(講師)を確保し、少人数学級を編成する試みは意義あるものであり、今後ともその拡充にご努力くださることを願っています。

英語教育については、教材のあり方、指導方法などについても工夫と改善を図り、子どもたちが英語に慣れ親しむ雰囲気づくりに努めるよう願います。

また、特別な支援を必要とする子どもたちに対しても、指導体制や相談体制の整備拡充に尽力願います。

3 就学前教育支援制度の充実

幼児教育の充実に対する予算措置も、現下の経済・社会状況からしても継続・充実を期待します。

(2) 社会教育・生涯学習

1 社会教育の充実

次代を担う青少年を心豊かな主体として育てることは、先行する世代の後続する世代に対する責務と思われまます。豊かな心を育む町民会議として、さらに会議を構成する3つの委員会の活動が有機的につながり合い、多くの子どもや保護者、町民参加のもと

展開され、その成果が共有されるものとなるよう今後とも取り組まれますことを期待します。

成人式や立志式の取り組みも、自己を見つめ直しあるべき自己の姿を自覚する機会となるものであり、大事な学びの場の一つと思われまます。一過性のセレモニーとなることのないよう工夫と創造を重ねられるよう願います。

凧の祭典、砂丘フェスティバルなど、内灘町ならではの各種イベントも地域間交流、住民間交流、国際交流の促進など、コミュニティ形成に欠かせない「つながり」育てとなるものと思われまますが、こうしたイベントにおける「自助、共助、公助」はいかにあるべきなのか、を併せて考えてみてはいかががかと思います。

2 生涯学習の振興

内灘町の生涯学習・社会教育そして地域づくりを考える上で、公民館は重要な役割を果たしていることはいまでもないことですが、公民館は「館」であるとともに住民の「感性」を育て、住民の「環」をつくり、地域リーダーなどの「幹」を育て、「歓」びを生む場です。知識・教養を身につける学びだけではなく、「知」を通じてつながり合うとともに、学んだことを地域活動やボランティア活動などに活かすことができるような学びの機会のあり方についても検討等を試み、その実施に努められるよう願います。

さらに、図書館のさらなる利用拡大、交際交流活動などの推進で、内灘町に心地よい「まなびの風」が流れ続けるよう期待します。

3 芸術文化の高揚

芸術や文化に親しむとともに活動の発表の場を企画・提供することは、そうした分野に関心を持つ町民の励みの機会となるとともに、交流する機会となるものであり、その拡充に今後とも取り組まれるよう期待します。

また、町、そして全町民の共有の財産でもある自然・文化財、伝統文化などは、町にとっての「良きもの」であり、その保全・継承・活用・広報に努められることを期待します。

4 スポーツ活動の振興

町民体育祭、スポーツ活動・団体などへの継続的支援を行い、町民がスポーツへ親しむ環境の醸成に引き続き努力されるよう期待します。

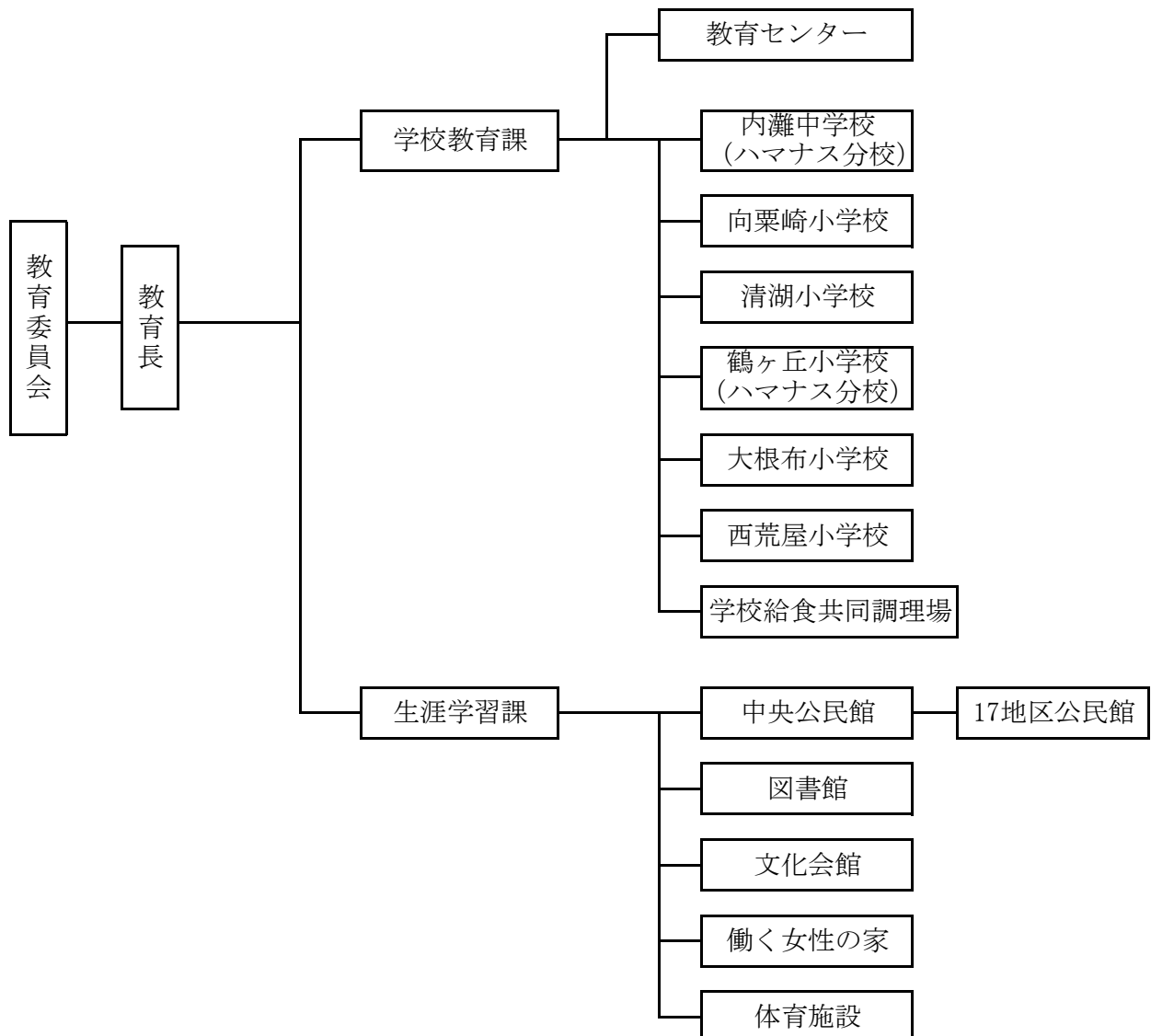
IV その他資料

① 教育委員会委員

(平成21年10月1日現在)

委員区分	氏名	1期目の	今期の	
		就任年月日	就任年月日	満了年月日
委員長	中村 すすむ	14.10.1	18.10.1	22.9.30
委員長職務代理	村田 ひろこ	16.3.19	21.10.1	25.9.30
委員	小島 あきこ	17.10.1	21.10.1	25.9.30
委員	たむら かねと	20.10.1	20.10.1	24.9.30
教育長	にし おゆう	19.12.22	19.12.22	23.12.21

② 教育委員会の組織



③ 教育委員会活動の概要

(1) 学校訪問（前期）

- ・平成20年5月28日（水）清湖小学校（A訪問）
- ・平成20年5月29日（木）西荒屋小学校（A訪問）
- ・平成20年6月26日（木）鶴ヶ丘小学校（A訪問）
- ・平成20年6月27日（金）向栗崎小学校（B訪問）
- ・平成20年7月2日（水）大根布小学校（B訪問）
- ・平成20年7月9日（水）内灘中学校

(2) 学校訪問（後期）

- ・平成20年10月16日（木）向栗崎小学校（A訪問）
- ・平成20年10月17日（金）大根布小学校（A訪問）
- ・平成20年10月22日（水）西荒屋小学校
- ・平成20年10月28日（火）鶴ヶ丘小学校（B訪問）
- ・平成20年10月29日（水）鶴ヶ丘小学校ハマナス分校・内灘中学校ハマナス分校
- ・平成20年11月4日（火）清湖小学校（B訪問）
- ・平成20年11月13日（木）内灘中学校
- ・平成20年11月20日（木）西荒屋小学校（B訪問）

(3) 各種行事

平成20年4月1日	教職員辞令交付式
平成20年4月5日	内灘町立内灘中学校入学式
平成20年4月7日	内灘町立小学校入学式・ハマナス分校入学式
平成20年5月3・4日	世界の凧の祭典
平成20年5月8日	河北郡市教育委員会連合会定期総会
平成20年5月9日	石川縣市町教育委員会連合会定期総会
平成20年6月1日	町民体育祭
平成20年7月26日	町民夏まつり
平成20年8月8～10日	県外視察研修（長野方面）
平成20年10月10日	石川縣市町教育委員会連合会研究大会（七尾市）
平成20年10月25日	町PTA大会
平成20年11月1日	いしかわ教育の日記念大会
平成20年11月3日	町表彰式
平成21年1月11日	成人式
平成21年2月3日	立志式
平成21年3月13日	内灘町立内灘中学校卒業式
平成21年3月17日	ハマナス分校卒業式
平成21年3月18日	内灘町立小学校卒業式
平成21年3月26日	教職員離任式

④ 内灘町教育委員会開催状況

開催日	議案番号	審議決定事項
H20. 4. 25	議案第 1 1 号	内灘町教育委員会教育長事務委任規則について
	議案第 1 2 号	学校評議員会評議員の委嘱について
	報告第 2 号	平成 2 0 年度小中学校学級編成について
H20. 5. 26	議案第 1 3 号	平成 2 0 年 6 月議会補正予算(案)について
	議案第 1 4 号	内灘町私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部を改正する要綱について
	議案第 1 5 号	学校評議員会評議員の委嘱について
	議案第 1 6 号	図書館協議会委員の委嘱について
H20. 6. 23	議案第 1 7 号	要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	報告第 3 号	内灘町青少年問題協議会委員の委嘱について
	報告第 4 号	学びの風推進協議会委員の委嘱について
H20. 7. 23	議案第 1 8 号	要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	議案第 1 9 号	平成 2 1 年度使用小学校用教科書図書採択について
H20. 8. 25	議案第 2 0 号	平成 2 0 年 9 月議会補正予算(案)について
	議案第 2 1 号	要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	議案第 2 2 号	内灘町文化財保護審議会委員の委嘱について
H20. 9. 24	議案第 2 3 号	平成 2 0 年度内灘町社会教育優良団体及び功労者感謝状受賞者の決定について
	議案第 2 4 号	要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	議案第 2 5 号	内灘町青少年学術文化奨励賞の推薦について
H20. 10. 1	議案第 2 6 号	内灘町教育委員会組織について
H20. 10. 14	議案第 2 7 号	内灘町青少年学術文化奨励賞の推薦について
	議案第 2 8 号	内灘町スポーツ賞の推薦について
	議案第 2 9 号	内灘町民文化活動賞の推薦について
H20. 11. 28	議案第 3 0 号	平成 2 0 年 1 2 月議会補正予算(案)について
	議案第 3 1 号	要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	議案第 3 2 号	入学すべき学校の指定についての一部を改正する規則について
H20. 12. 24	議案第 3 3 号	内灘町公立学校管理規則の一部を改正する規則について
H21. 1. 28	議案第 1 号	要保護及び準要保護児童生徒の認定について
	報告第 1 号	平成 2 0 年度内灘町教育センター事業について
	報告第 2 号	学校給食共同調理場の現状について
H21. 2. 23	議案第 2 号	平成 2 0 年 3 月議会補正予算(案)について
	議案第 3 号	平成 2 1 年度当初予算(案)について
	議案第 4 号	内灘町サイクリングターミナル条例の一部を改正する条例について
	議案第 5 号	内灘町立図書館の指定管理者制度導入について
	報告第 3 号	内灘町立図書館の現状について
H21. 3. 25	議案第 6 号	平成 2 1 年度内灘町教育基本方針について
	議案第 7 号	内灘町教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について
	議案第 8 号	内灘町地区公民館長の任命について

⑤ 平成20年度学級編成表

(H20. 5. 1現在)

向栗崎小	学 年	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	特学	計
	児童数	71	63	71	87	77	64	6	439
	標準学級数	2	2	2	3	2	2	2	15
	実施学級数	☆ 3	③	〃	〃	〃	〃	〃	17
清湖小	学 年	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	特学	計
	児童数	66	44	50	49	42	39	2	292
	標準学級数	2	2	2	2	2	1	1	12
	実施学級数	③	〃	〃	〃	〃	〃	〃	13
鶴ヶ丘小	学 年	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	特学	計
	児童数	68	64	66	83	64	70	4	419
	標準学級数	2	2	3	2	2	2	2	15
	実施学級数	③	③	〃	〃	〃	〃	〃	17
大根布小	学 年	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	特学	計
	児童数	83	81	93	82	89	103	1	532
	標準学級数	3	3	3	3	3	3	1	19
	実施学級数	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	19
西荒屋小	学 年	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	特学	計
	児童数	18	15	15	12	20	18	0	98
	標準学級数	1	1	1	1	1	1	0	6
	実施学級数	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	6
小学校計	学 年	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	特学	計
	児童数	306	267	295	313	292	294	13	1,780
	標準学級数	10	10	11	11	10	9	6	67
	実施学級数	13	12	〃	〃	〃	〃	〃	72

内灘中	学 年	1 年生	2 年生	3 年生				特学	計
	生徒数	289	289	295				5	878
	標準学級数	8	8	8				2	26
	実施学級数	〃	〃	〃				2	26

○ : 町負担講師配置

☆ : 県費負担講師配置

⑥ 平成20年度 生涯学習課事業一覧

期 日	大 会 ・ 事 業 名	会 場	主 催 及 び 共 催
4月9日	子ども会総会	町役場庁舎	町子ども会連絡協議会
4月10日	連合女性会総会	町民ホール	町連合女性会
4月13日	スポーツ少年団合同開講式	町総合体育館	スポーツ少年団
4月16日	町女性団体連絡協議会総会	町役場庁舎	町女性団体連絡協議会
4月16日	文化協会総会	町民ホール	町文化協会
4月17日	体育協会総会	町福祉センター	町体育協会
4月18日	公民館協議会総会	町文化会館	町公民館協議会
4月25日	県働く女性の会総会	根上文化会館	県働く女性の会連絡協議会
4月26日	壮年会協議会総会	町文化会館	町壮年会協議会
4月26日	河北郡婦人団体連絡協議会	町役場庁舎	河北郡婦人団体連絡協議会
4月27日	第6回ジャズフェスティバルin内灘	町文化会館	ジャズフェスティバルin内灘実行委員会
5月3日	第20回世界の凧の祭典（レセプション）	内灘海水浴場特設会場	世界の凧の祭典実行委員会
5月4日	第20回世界の凧の祭典	内灘海水浴場特設会場	世界の凧の祭典実行委員会
5月9日	スポーツクラブプラッツうちなだ総会	町民ホール	スポーツクラブプラッツうちなだ
5月11日	子ども読書の日記念行事	町文化会館	図書館
5月11日	第24回アカシアジョギング大会	町役場周辺	県身体障害者団体連合会等
5月16日	はまなす大学開講式	町文化会館	町教育委員会
5月18日	チビっ子スポーツ教室開講式	向栗崎運動公園・体育館	教育委員会・体育指導委員会
5月18日	第10回アカシアロマンチック祭	林帯遊歩道・恐竜公園	町文化協会・町教育委員会
5月18日	第35回加賀地区少年柔道大会	町総合体育館	町柔道連盟
5月19日	働く女性の会第1回運営委員会	働く女性の会	働く女性の会運営委員会
5月23日	学校図書館・町図書館連絡会	町文化会館	図書館
5月25日	町読書会連絡協議会	町文化会館	町読書会連絡協議会
5月25日	文学講演会	町文化会館	図書館・町読書連絡協議会
5月28日	PTA連合会委員会	町福祉センター	町PTA連合会
5月31日	子ども会リーダー研修	サイクリングターミナル	町子ども会連絡協議会
5月31日	子ども会指導者・安全会研修	サイクリングターミナル	町子ども会連絡協議会
6月1日	第54回町民体育祭	町総合グラウンド	内灘町
6月8日	第25回町総合体育大会	町内体育施設	内灘町
6月15日	町美術展・ジュニア美術展（～22日）	町役場庁舎	内灘町
6月21日	第4回ライトダウンキャンペーン	サンセットブリッジ内灘	町連合女性会・壮年会協議会
6月22日	第26回内灘サイクルロードレース	河北潟干拓地	県自転車競技連盟
6月22日	内灘夢教室（開講式）	サイクリングターミナル	豊かな心を育む内灘町民会議
6月24日	内灘町民夏まつり実行委員会	町役場庁舎	内灘町民夏まつり実行委員会

期 日	大 会 ・ 事 業 名	会 場	主 催 及 び 共 催
6月25日	第1回図書館協議会	町文化会館	図書館
6月28日	公民館長・主事研修	愛知県	公民館協議会
6月29日	内灘和太鼓どんどこ祭	町文化会館	内灘和太鼓協会・豊かな心を育む内灘町民会議
7月5日	北陸地区体育指導委員研修会(～6日)	新潟県	全国体育指導委員連合
7月5日	連合女性会国内研修(～6日)	滋賀県	町連合女性会
7月19日	チビスポ教室一泊研修(～20日)	サイクリングターミナル	体育指導委員会・教育委員会
7月20日	第2回図書館講座	町文化会館	図書館
7月26日	第32回内灘町民夏まつり	町総合グラウンド他	内灘町民夏まつり実行委員会
8月2日	第60回石川県民体育大会(～3日)	金沢市主会場	県体育協会・石川県
8月3日	第3回図書館講座	町文化会館	図書館
8月5日	羽幌町姉妹都市交流少年サッカー(～8日)	町内核施設	町教育委員会
8月9日	加賀地区女性県政会議	小松市民センター	県婦人団体連絡協議会
8月24日	ジャパンテント(～27日)	町内各施設	町教育委員会
8月24日	第27回町子ども大会	町総合体育館、ルネスサンサーカス	内子連・子ども委員会
8月26日	第2回図書館協議会(研修視察)	加賀市立中央図書館	図書館
8月30日	第5回サマーナイトフェスティバル	恐竜公園	サマーナイトフェスティバル実行委員会
9月6日	第42回中部8県対抗自転車競技大会(～7日)	自転車競技場・白帆台	日本自転車競技連盟
9月11日	女性団体連絡協議会視察研修	小松市	町女性団体連絡協議会
9月13日	第20回ツール・ド・のと400(～15日)	能登半島一周コース	ツール・ド・のと400実行委員会
9月25日	第46回東海北陸公民館大会(～26日)	岐阜市	東海北陸公民館連合会
9月27日	連合女性会リーダー研修	支援センター他	町連合女性会・教育委員会
9月28日	第11回内灘砂丘フェスティバル	町文化会館	内灘砂丘フェスティバル実行委員会
9月28日	内灘町社会教育功労者表彰	町文化会館	町教育委員会・公民館協議会
9月28日	町読書会連絡協議会合同読書会	町文化会館	町読書会連絡協議会
10月3日	県働く女性の家研修	野々市町	県働く女性の家連絡協議会
10月4日	YOSAKOIソーラン日本海	蓮湖渚公園	YOSAKOIソーラン日本海組織委員会
10月11日	第13回内灘町子ども凧遊び大会	蓮湖渚公園	子ども凧遊び大会実行委員会
10月12日	第4回図書館講座	町文化会館	図書館
10月16日	第39回東海北陸社会教育研究大会(～17日)	加賀市	東海北陸社会教育委員協議会
10月17日	第28回町女性意見発表大会	町民ホール	町連合女性会
10月19日	チビスポ教室親子バス遠足	福井県	体育指導委員会・教育委員会
10月25日	町PTA大会	町民ホール	町PTA連合会
10月26日	地区公民館文化祭	地区公民館	地区公民館

期 日	大 会 ・ 事 業 名	会 場	主 催 及 び 共 催
11月2日	地区公民館文化祭	地区公民館	地区公民館
11月3日	町表彰式	町文化会館	内灘町
11月3日	町スポーツ賞表彰式	町文化会館	町教育委員会
11月3日	町文化活動賞表彰式	町文化会館	町教育委員会
11月3日	地区公民館文化祭	地区公民館	各地区公民館
11月5日	親子パソコン教室(～7日)	清湖小学校	豊かな心を育む内灘町民会議
11月8日	第33回町総合文化祭(～9日)	町文化会館	町文化協会・町教育委員会
11月9日	ブックリサイクル(町総合文化祭)	町文化会館	図書館
11月9日	町読書会連絡協議会文学散歩	俱利伽羅	町読書会連絡協議会
11月13日	町働く女性の家運営委員会視察	高岡市	町働く女性の家運営委員会
11月22日	公民館長研修(～23日)	香川県	公民館協議会
11月23日	第88回河北潟一周駅伝競走大会	河北郡一円	郡市陸上競技協会
11月27日	全国体育指導委員研究協議会	千葉県	全国体育指導委員連合
11月29日	内灘夢教室(閉講式)	町役場	豊かな心を育む内灘町民会議
11月30日	親子料理教室	清湖小学校	豊かな心を育む内灘町民会議
11月30日	第9回町民フォーラム	町民ホール	町連合女性会・壮年会協議会
12月6日	第28回県婦人意見発表大会	県女性センター	県婦人団体連絡協議会
12月13日	クリスマスお話し会	図書館	ボランティア
1月11日	成人式	町文化会館	内灘町
1月18日	手作り絵本作品展(～23日)	図書館	北陸児童文学協会
1月24日	チビスポスキー一泊研修(～25日)	一里野温泉スキー場	町体育指導委員会
1月25日	スポーツ少年団交流会	町総合体育館	町スポーツ少年団
1月26日	蔵書点検(～30日)	図書館	図書館
2月3日	立志式	町文化会館	町教育委員会
2月6日	石川県公民館長研修	県立学習センター	県公民館連合会
2月17日	第3回図書館協議会	町文化会館	図書館
2月21日	第61回石川県民体育大会冬季大会	白山市	県体育協会・石川県
2月22日	親子人形劇鑑賞会	町民ホール	豊かな心を育む内灘町民会議
2月25日	子どもと本を結ぶ連絡会	町文化会館	図書館
2月28日	スポーツ少年団リーダー研修(～3月1日)	サイクリングターミナル	町スポーツ少年団
3月14日	内灘砂丘文芸スクール終了式	町文化会館	町教育委員会
3月15日	内灘スピーチフェスティバル	町民ホール	Switch うちなだ
3月20日	第26回長距離継走大会	サンセットブリッジ内灘周辺	町体育協会